

令和 8 年度 国立赤城青少年交流の家 社会教育実習 受入案内

1 趣旨

社会教育実習の単位取得を希望する学生を対象に、教育事業及び研修支援事業に関する体験学習を通じて、青少年教育の現状を知り青少年教育施設の役割について学習することを目的とした社会教育実習生の受け入れを行う。

2 受入期間と実習内容

- (1) 下記の実習期間（実習時間）での受け入れとなります。
- (2) 実習内容は、事業活動についての講義と研修支援事業ならびに、教育事業に関する体験活動となります。

《予定されている教育事業と実習期間等》

期	事業名・事業実施日	実習期間（実習時間）	対象者・事業の概要
1	あかぎ TEPPEN キャンプ 本キャンプ 8/9（日）～8/16（日）	【10 日間】(123～125 時間程度) 8/8（土）～8/17（月）	対象：小 6～中 2 概要：長期自然体験活動において、協働的な体験プログラム（野外炊事、赤城山登山、レクリエーション等）を通して、多様性を認め合える意識の醸成を図ります。
2	秋空キャンプ（仮称） 9/26（土）～ 9/27（日）	【5 日間】(37～40 時間程度) 9/24（木）～ 9/28（月） 【7 日間】(52～57 時間程度) 9/24（木）～ 9/30（水）	対象：児童養護施設の児童・生徒 概要：自然・創作体験を通して人とのふれあいや交流を深めます。
3	あかぎフェスタ 10/25（日）	【5 日間】(32～35 時間程度) 10/22（木）～10/26（月） 【7 日間】(47～52 時間程度) 10/22（木）～10/28（水）	対象：自然体験活動に興味のある親子 概要：様々な活動を体験することを通して、自然体験への興味関心をさらに高められるようにします。
4	親子キャンプ（仮称） 12/12（土）～12/13（日）	【5 日間】(37～40 時間程度) 12/10（木）～12/14（月） 【7 日間】(52～57 時間程度) 12/10（木）～12/16（水）	対象：小学生と保護者 概要：年末年始を感じられる活動を通して親子のふれあいや交流を深めます。

3 会場

国立赤城青少年交流の家及びその周辺

4 対象

社会教育実習の単位取得を希望する学生（大学生及び短期大学生）

5 受入人数

各期間1校あたり2名程度

6 費用

(1) 実習費（4,000円）

実習を申し込む大学等または本人は、実習前に一人あたり4,000円を独立行政法人国立青少年教育振興機構に振り込んでいただきます。（実習が正式に承認されましたら、二次案内で支払い手続き方法をお知らせいたします。）

(2) 実習実費（食費・施設利用料等）

下記の表をご参照ください。教育事業の活動や利用状況によって、費用が変更になる場合があります。実習が正式に承認されましたら、二次案内で詳細をお知らせいたします。

○令和8年4月1日～令和9年3月31日の実習

期間	食費 2,320円/日 内訳 朝食640円、昼食760円、夕食920円	施設利用料 1,200円/日 7泊以上の利用 期間中定額	合計
5日間	$2,320 \times 4 \text{ 日分} = 9,280$	$1,200 \times 4 \text{ 日} = 4,800$	14,080円
7日間	$2,320 \times 6 \text{ 日分} = 13,920$	$1,200 \times 6 \text{ 日} = 7,200$	21,120円
10日間	$2,320 \times 9 \text{ 日分} = 20,880$	$1,200 \times 7 \text{ 日} = 8,400$	29,280円

※食事料金は、年度途中で改定となることがあります。ご了承ください。

※実習日数に応じて合計額が変わります。

※事前に実習生は傷害保険（損害賠償責任を含む）の加入を必ずお願いします。

7 持ち物

実習日誌、筆記用具、出勤簿用印鑑、健康保険証、傷害保険加入が証明できるもの、実習期間中宿泊に必要な着替え等、運動靴(上履き用、下履き用)、雨具、洗面用具、実習実費等

※実習内容によって、持ち物が追加される場合がありますのでご注意ください。

※実習中の服装については、二次案内で詳細をお知らせします。

8 その他

実習生の保護者に以下の点について確実に周知してください。

(1) 実習内容

(2) 体調不良等の場合には、実習生の保護者に迎えに来てもらうことがあること

9 申込方法

(1) 実習を申し込む大学等の担当者は、必要書類を揃え郵送で申し込み願います。申込締め切りは、各実習期間の開始日の1ヶ月前です。

(2) 実習生は、様式2と社会教育実習生個人調書【国立赤城青少年交流の家】を記入し、大学等の担当者に提出してください。担当者は様式1とともに郵送で申し込み願います。

(3) 郵送先・問い合わせ先は下記のとおりです。

独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立赤城青少年交流の家

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

TEL : 027-289-7224 FAX : 027-289-7226

E-mail : akagi-kikaku@niye.go.jp

URL : <https://akagi.niye.go.jp/>

社会教育実習担当：酒井 亮介

○国立赤城青少年交流の家 社会教育実習基本日程例

※各期の教育事業には、運営業務等に携わることで、教育事業をより深く理解できるようにします。

※それぞれの活動は実習生のグループ活動や集団でのふりかえりなどを取り入れ、実習生同士の高め合いを引き出せるようにします。

①実習期間が5日間の場合（1泊2日の教育事業の場合）

日	午 前 (8:30～12:00)	午 後 (13:00～17:30)	夜 (19:00～20:30)
1	13:30 受付 (到着に合わせて) 諸手続き あいさつ	オリエンテーション 講和「社会教育実習生に期待すること」所長 講話「青少年教育施設の現状と課題」次長 講義「施設運営について」総務係長 講義「施設管理について」管理係長 講義「研修支援事業の実際」事業推進係長	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
2	朝礼参加（事務室で実習生の紹介） 退所点検補助 講義「教育事業の企画と運営」主任企画指導専門職 講義「青少年教育施設におけるボランティアの役割」ボランティアコーディネーター	実習「教育事業準備」	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
3	実習「教育事業補助」	実習「教育事業補助」	実習「教育事業補助」 (交流の家泊)
4	実習「教育事業補助」	実習「教育事業補助」 キャンプ後片付け	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
5	朝礼参加 ふりかえり	清掃・荷物整理 発表、実習終了のあいさつ、写真撮影 12:00 解散	

②実習期間が7日間の場合（1泊2日の教育事業の場合）

日	午 前 (8:30～12:00)	午 後 (13:00～17:15)	夜 (19:00～20:30)
1	13:30 受付 (到着に合わせて) 諸手続き あいさつ	オリエンテーション13:30～ 講話「社会教育実習生に期待すること」所長 講話「青少年教育施設の現状と課題」次長 講義「施設運営について」総務係長 講義「施設管理について」管理係長 施設見学 つどい補助	実習ノートのまとめ等 ※必要に応じて実習時間には含めない (交流の家泊)
2	朝礼参加（事務室で実習生の紹介） つどい補助 講義「教育事業の企画と運営」主任企画指導専門職 講義「青少年教育施設におけるボランティアの役割」ボランティアコーディネーター	実習「教育事業準備」	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
3	<u>実習「教育事業補助」</u>	<u>実習「教育事業補助」</u>	<u>実習「教育事業補助」</u> (交流の家泊)
4	<u>実習「教育事業補助」</u>	<u>実習「教育事業補助」</u> キャンプ後片付け	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
5	朝礼参加 講義「研修支援事業の実際」事業推進係長	研修プログラム体験・施設整備	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
6	朝礼参加 実習「退所点検補助」	研修プログラム体験・施設整備	実習ノートのまとめ等 ※実習時間には含めない (交流の家泊)
7	朝礼参加（実習終了のあいさつ） ふりかえり	清掃・荷物整理 発表、実習終了のあいさつ、写真撮影 12:00 解散	

○実習開始までの手続きについて

- ① 大学等は、受託実習生の委託について（様式1）、（様式2）、社会教育実習生個人調書【国立赤城青少年交流の家】を記入し、実習期間の開始日の開始1ヶ月前までに本所に郵送してください。
※（様式2）の本人の連絡先には実習生本人と直接連絡が取れる電話番号（固定または携帯）、メールアドレスを必ず記入してください。
- ② 実習受入が決定した場合、本所より、受入許可書、実習料関係書類と二次案内等の資料を申請された大学等へ送付します。また、実習生個人宛に二次案内を送付します。
※実習生は、実習について疑問、質問等がある場合は、直接本所に尋ねることができます。
- ③ 大学等は、実習料（一人1回につき4,000円）を実習料関係書類に記載された方法で、実習が始まる前に納入してください。
- ④ 実習生は、実習初日の受付時間までに来所してください。受付時間は二次案内で確認してください。なお、前泊も可能なので、必要な場合は、事前にお問い合わせください。
- ⑤ 実習実費は、実習最終日に支払いいただきます。
※ 大学等独自の評価方法や様式、出席簿等がありましたら、実習生に持たせるか、事前に郵送してください。